

省力栽培で食味良好
作りやすい短節間性かぼちゃ

TC2A

商品名ほっとうん

TC2A（ほっとうん）は、平成20年度に品種登録された露地栽培用のF1品種。栽培の省力性と果実の品質に優れ良食味であることから、道内の主力になり得る品種として期待されます。

育成期間 平成8年 ▶ 平成17年

品種の特徴

- 短節間性品種で栽培がしやすい
- 果実が株もと近くに着生するため収穫が容易
- 高粉質、高糖度で良食味である
- 密植栽培が可能なため、多収である



農研機構
NARO

北海道農業研究センター

楽に作って多収、色、食味ともに良好 期待の品種

TC2A

(商品名“ほっとけ栗たん”)

これまでのカボチャ栽培では、定植後の整枝・誘引・収穫作業に多くの労力を必要としてきました。そこで、このような作業の省力・軽作業化を図ることのできる品種の育成が課題となっていました。平成20年に品種登録された品種「TC2A」は、これらの課題をクリアした、側枝発生数が少なく低節位に着果する、短節間性のカボチャです。作りやすいだけではなく、果実の品質にもこだわりました。従来の品種と比べても果重、果肉厚、糖度とも劣らない、すぐれた食味を実現しています。

特徴

- 生育初期は短節間性で側枝の発生が少なく、果実は株もと近くに着生するため収穫作業も容易。
- 果実は高粉質・高糖度で食味良好。
- 密植栽培が可能なため、収穫増が望める。
- 果実の形は先端が凸となる心臓型で、果肉の色は鮮やかな橙黄。

栽培上の注意

- 株もと近くの茎葉が枯れ上がった場合には、果実の日焼けが生じやすいので、密植し、無摘心・無整枝で栽培を行い、生育後半まで茎葉が保たれるような病害防除、施肥を行ってください。
- 開花時期の気象条件（降雨など）で、株もとに果実が着かないことがあります。
- 気温が高い条件での栽培では、短節間性の発現が弱い（つるが伸びる）傾向があります。

種子入手方法について

- (株)渡辺採種場より、種苗の取扱店を通じて販売されています。

TC2Aの主な特性

品種	節間長 (15節まで)	側枝数	着果 節位	果重 (Kg)	果肉色	果肉厚 (mm)	Brix	乾物率 (%)
TC2A	79.4	1.6	12.2	1.88	橙黄	29.4	12.5	20.6
えびす	120.3	4.4	15.6	1.70	濃黄	27.2	10.3	15.7



お尻の尖ったハート型の“ほっとけ栗たん”。
食味良好で色もきれいでプリンやムースなどスイーツの
材料としても注目が集まっています

普通品種との比較



ほっとけ栗たんの調理例

かぼちゃ団子

- TC2A／400g強（皮をとって400g）
- 塩／少々
- 片栗粉／100g
- 生おから／100g
(まよまいにくい場合は、多めに入れる)
- 練りゴマ味噌／一個につき小さじ1弱
(計小さじ2弱)
- バター／適量
- サラダオイル



- ①練りゴマ味噌を作る。米味噌（赤）大さじ4、砂糖大さじ4、みりん大さじ3を小鍋に入れ、火をかけて練り、つやつやしてたら火を止めて、すりごま大さじ1を入れて混ぜる。
- ②TC2Aは皮を取り、電子レンジでやわらかくして、塩少々を加えてすり鉢でつぶす。
- ③生おからと片栗粉を入れて混ぜ、まとめて生地にする。
- ④ラップに③の生地を乗せ、おにぎりの要領で生地の中に①の練り味噌を小さじ1弱を入れてまるめておく。
- ⑤フライパンにサラダオイル少々をひき、あたためてから④の団子を入れ、フライ返しで押さえて小判型にしづしづくり弱火で焼く。
- ⑥すりごまを散らして、バターをひとかけずつ乗せ、小葱を飾る。



農研機構 北海道農業研究センター

お問い合わせ先

企画部産学連携室広報チーム TEL 011-857-9260

北農研

検索